

4学年だより～宿的学習号～



日中はまだ暑い日が続きますが、朝夕は少しずつ涼しい風が吹き始め、秋の訪れを知らせています。先日は、お忙しい中、学習参観に多数ご参加下さりありがとうございました。

2学期がスタートして、1か月が経ちました。一週間前には、初めての宿泊学習を終え、一回りも二回りも大きく成長しました。今は運動会に向けた練習が始まっています。一つ一つの活動、行事を通して、頑張っている姿を見付け、成長を見守っていきたいと思います。

1日目ピザ作り→ポイント探し→学級レクリエーション

宿泊学習では、2日間学校や家庭を離れ、自然の中で仲間と共に生活することを通して、子供たちは多くのことを学びました。4年生がその学びの中でも一番大切にしたいと考えていたのが「自分で考え行動する力を身に付けること」と「教室ではできない体験を通して学ぶこと」です。森の中を散策するポイント探しや沢登り、薪を割ることから始まる野外炊飯等、宿泊学習ではほとんどの活動を子供たち自身の力で行わなければなりません。いちいち教師に指示を仰いだり、人任せにしていたりするのではなく自主的に行動することが求められました。

野外炊飯のピザ作りでは、自分の役割を果たそうと一生懸命に活動していました。特に印象的だった場面です。かまど係のTさんは、同じ班の友達に「焼きたてピザ、一緒に食べよう」と言われても、かまどの近くを離れようとせず、火の管理に集中していました。しばらく見守っていましたが、担任が「ピザ焼けたし、食べてきたら？」と聞くと、「僕はかまど係だし。あと3分で上下を入れ替えないとイケないし～」と言われました。彼の、仲間のために自分の仕事を最後までやり遂げようとしている姿に感激しました。もちろん、Tさんに声をかけた友達も優しいなと思いました。

ポイント探しでは、雨で山中の足下が悪くなった箇所や少し急な斜面で、ずっと声をかけ続けていたKさん。「この、茶色の所は滑りやすいから、気をつけてね。」「かにみたいに歩くと歩きやすいよ。」と後ろを歩く友達に声をかける姿が印象的でした。また、Nさんは、山道の階段を先に降り、手を差し伸べていました。まだまだ、伝え切れないほどたくさんの素敵な姿がありました。

朝は、いつものランドセルとはちがい大きなリュックで登校しました。とても重くてびっくりしました。2日目の沢歩きでは、石の下を探したけれど、オオサンショウウオがなかなか見つからず、めずらしい生き物だと知りました。

ポイント探しでは、地面がぬかるんでいたのが大変でした。しかし、みんなで「ここがすべりやすいよ」と声をかけあって活動できました。赤団のチームワークがアップしたと思います。

ポイント探しは、山の中で少しこわかったのが、早く帰りたいなと思っていました。でも、団のみんなで進む順番を話し合っただけで、声をかけあったりすることができました。

野外すいはんのピザ作りが一番楽しかったです。私は、調理係でピザの生地をこねたり、野菜を切ったりしました。同じ班の友達と協力しながらピザを作ることができました。

ピザ作りが一番の思い出になりました。初めての野外炊飯で少しだけ不安がありました。でも、こねる作業や野菜を切るなど、うまくできてうれしかったです。

線おにごっこを青团でしました。と中線がちぎれるという事件が起きたけれど、最後のふりかえりでみんなが楽しかったと言ってくれたのでうれしかったです。

ピザ作りは、難しかったけれど、とても楽しかったです。赤団のピザは、ガス抜きを忘れていたけれど、みんなで協力しながら頑張ったので、おいしかったです。

ポイント探しでは、森の中を登ったり、ロープをさわったりしました。と中にウシガエルを見つけ、ジャンプ力がすごかったです。結果発表では、青团が1位でよばれ、とてもうれしかったです。

ぼくは、かまど係になりました。最初は不安があったけれど、やってみるとやり方が少しずつ分かり、どんどん楽しくなってきました。焼きたてのピザは最高においしかったです。



2日目 沢歩き→立山遊びりんピック

朝食を済ませ、沢歩きにいきました。昨日の天気が嘘かのように、青空が広がり、よい天気となりました。昨日のポイント探しと同様に、足元の悪いところや段差等があるところでは声を掛け合う姿が多く見られました。

立山遊びりんピックでは、団で競争しながら行い、協力することの大切さや達成感を味わうことをねらいました。「パイプライン」では、初めはなかなかうまくいかず、涙を流す子供もいましたが、どの団も1回はゴールまでボールを運ぶことができました。ゴールした瞬間は、体全身を使って喜んだり、ハイタッチをしたりするなど友達と喜び合っていました。

学校へ向かうバスの中。疲れが溜まり、寝ている子供、思い出話をする子供。もう少しして、学校という所で、気分が悪くなった友達に声をかけるFさん。「大丈夫?お茶飲んだら。」と声をかけていました。近くに座っていたHさんは、すぐに養護教諭を呼ぶという場面もありました。二日間で、学校生活では見ることのできない子供達の様子や友達との素敵な関わり等を見ることができ、本当に嬉しかったです。

聞こえる虫や鳥たちの鳴き声、自分たちで作るピザの美味しさ、どれもその場所に行かなければ体験できないものばかりです。国語や算数等、教室での学習ももちろん大切ですが、「百聞は一見にしかず」「習うより慣れる」ということわざにもあるように、実際に見たり聞いたりして得た経験は、子供たちを大きく成長させてくれました。今回の宿泊学習を通して、大きな楽しさがあることを実感できたと思います。そして、このような経験を通して身に付けた力は今後の生活にきっと生かされるはずで、4年生では、これからも子供たちが「自分で考え行動する集団」として成長できるよう、様々な活動に全力で取り組んでいきたいと思っています。

大きなカエルやおにぎり型の石を見つけました。と中にあった自然のウォータースライダーでは、全身水につかり、冷たかったけれど、とても楽しかったです。

朝の集いで、他の学校の人とあいこじゃんけんをたくさんすることができました。その後の沢歩きの川では、水が冷たくてとても気持ちよかったです。と中に白い石で絵や模様を書くのがおもしろかったです。

わたしは「班のみんなとコミュニケーションをとる」ということをめあてにして班長になりました。ピザ作りやポイント探しなどではみんなの意見を聞きながら活動を進めることができたと思います。

布団を友達と協力して片付けることができました。一人でやるよりも、二人でやった方が早くできることを知りました。この二日間ふくはん長と協力したら、すばやく行動することができました。

一人ではできないことも二人や大人数だと早くできることをたくさん学びました。この二日間を通して、協力と助け合いという言葉が自分の中でとても大切な言葉だなと思いました。

ピザ作りでは、かまど係をしました。火が熱くて大変でした。友達と一緒に活動したり、ねたりするのはつられたけれど、楽しかったです。来年の宿泊学習も楽しみです。

宿泊学習では、他の学校の人と関わることができました。朝の集いでは、作道小学校の6年生の人あいこじゃんけんをしました。たくさんの人とあいこになってうれしかったです。

ピザ作りやポイント探しなど、一人ではできないこともみんなと協力するとできるということを学びました。黄団のチームワークが高まったと思います。学校でも学んだことを生かしていきたいです。

パイプのゲームを通して、黄団の仲が前より深まったと思います。校長先生のお話にあった「考動」は少ししかできなかったけれど、学校に帰っても「考動」を続けていきたいです。

青団には女子が一人でみんなとうまく活動できるか不安でした。でも、いろいろ声をかけてくれたり、協力したりしながら活動しているとそんな不安はきえていきました。私もたくさん声をかけました。

沢を進んでいくと、いつの間にか服がびしょぬれになっていました。石を手でわったりけずったりしてナイフのようなものを作りました。この二日間でたくさん自然にふれることができました。

沢歩きでは、流れが強い所や段差のあるところがあったけれど、がんばって歩きました。と中に休けいできる場所があり、すわったときの水が冷たくて気持ちよかったです。



宿泊学習に向けた準備や温かい言葉掛け等、ありがとうございました。引き続き、よろしくお願いします。

